

ぺんぎん組の秋探し「小さい秋、みつけた！」

R3. 10. 22

季節は巡って秋。運動会で聖火ランナーとしてトーチを掲げて走る子ども達の姿がまだ記憶に新しいですね。大きな行事を一つ乗り越えて心も体もまたぐーんと大きくなったように思います。そんなぺんぎん組は遊びもますますパワーアップ！！毎日大忙しで遊んでいます。

食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋、芸術の秋とたくさんの秋がありますが、ぺんぎん組の子ども達はどんな秋をみつけたでしょう？子ども達の世界をちょっとのぞいてみませんか？

ヤマボウシの実



ぺんぎん組だよりに載せた「ヤマボウシの実」。「これなあに？」の質問に「ヤマボウシの実だよ。甘くて美味しいけど、鳥さん達が大好きだからとっておこうね」と答えました。後日散歩で見かけると「鳥さんたちが食べるんだよね！」としっかり覚えていた子ども達です。

散策、ルールを守って楽しいね



だ〜れだ？

パタパタ鳥さん
みたいでしょ



先生、
つかまえた！



い〜ち、に〜い
…まだかな？



順番こ、上手になったね

秋の自然

虫取り



コオロギさん
かわいいね



先生、ほくにも
さわらせてよ

自分で
つかまえたよ！



たすけて〜

どんぐり拾い



みてみて！！



どこかなあ

芸術

木々の葉が色づいていくように、子ども達もそれぞれのカラー「個性」を深めている今日この頃です。一人一人に寄り添いながら、『個』を大切にしながら日々過ごしています。来る冬までにもっと力をたくわえるぞ〜！

かぼちゃおばけをみんなでペタペタ



みのおしさんに
あったかいお洋服
着せるんだ〜



ハロウィン
のお部屋に
なったよ！

素敵でしょ☆



みのおし製作

ぺんぎん組の園外保育！頑張って歩いたよ

